※令和３年度以前入学生用

学校番号	３２０

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	政治・経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「政治・経済」　（東京書籍）						
副教材等	最新図説　政経　（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇現代の政治，経済，国際関係などについて客観的に理解するとともに，現実の情勢を主体的に探究する態度を身につけます。
〇ニュースや資料の背景を詳しく理解することを通して，現代における政治や経済に関わる営みや，現代社会が直面する課題について関心を持って学習するようにします。
〇現代社会が抱える課題について学習した上で,それらに私たち一人ひとりがどのよう向き合うことができるか，多面的・多角的に思考し，その内容を表現する力の育成を目指します。

２　学習の到達目標

広い視野に立って，民主主義の本質に関する理解を深め，現代における政治，経済，国際関係などについて客観的に理解するとともに，それらに関する諸課題について主体的に考察することを通して，公正な判断力を養い，良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治，経済，国際関係などにかかわる基本的な問題や課題にかかわる事柄に関心をもち,意欲的に探究しようとしている。 社会的事象を総合的に理解し考察しようとする態度を身につけている。	現代の政治，経済，国際関係などにかかわる諸課題を考察し，望ましい解決のあり方について広い視野に立って多面的,多角的に考察している。 社会の変化やさまざまな立場,考え方があることを理解した上で公正に判断し,適切に表現している。	現代の政治，経済，国際関係などにかかわる基本的な問題や重要な課題にかかわる事柄に関する諸資料をさまざまなメディアから収集し，有用な情報を適切に選択・活用している。	現代の政治,経済，国際関係にかかわる基本的な事項や課題について体系的に理解し，その知識を身につけている。 特に，政治，経済が相互に影響し合って，現代の諸課題が生じていることを理解している。
評価方法	授業への取り組み(発問への応答を含む) ワークシート 小テスト 定期考査	授業への取り組み(発表内容を含む) ワークシート 小テスト 定期考査	授業への取り組み(レポート発表の資料を含む) ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート(レポートのまとめ方) 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	民主政治の基本原理と日本の統治機構の特質と課題	①民主政治の成立 ②基本的人権の確立 ③現代の民主政治 ④世界のおもな政治体制 ⑤日本国憲法の制定と基本原理 ⑥基本的人権の保障 ⑦平和主義 ⑧国会と立法 ⑨内閣と行政 ⑩裁判所と司法 ⑪地方自治 ⑫戦後政治と政党 ⑬選挙と政治意識 ⑭世論と政治参加	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a: 民主政治の本質と三権分立のあり方をふまえ，望ましい政治のあり方や国民の政治参加について積極的に考察しようとしている。 b: 社会契約説や「法の支配」など民主主義の基本原理をふまえて，人権保障や平和主義の理念が現実の問題にどう活かされるべきか考察し，過程や結果を適切に表現している。 c:民主主義の基本原理の意義や日本の統治機構の諸課題について，各種資料を効果的に活用して読み取っている， d: 民主政治の発展過程や基本原理から，日本の統治機構相互の関連を憲法に沿って理解し，政治参加のための基本的な知識を身に付けている。	発問への応答 ワークシート 小テスト 定期考査
前期	現代の国際政治	①国際政治の特質 ②国際社会と国際法 ③国際連合の役割と課題 ④戦後国際関係の展開と日本 ⑤国際政治の課題 ⑥地球環境と資源・エネルギー問題 ⑦国際社会における日本の役割	 ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 現代の国際政治の動向について関心をもち，国際紛争の要因や紛争を防ぐために何が必要かを意欲的に探究しようとしている。 b:複雑な国際関係を，文化や宗教の多様性など幅広い視点から考察し，国際社会における日本の役割について自分の考えを適切に表現している。 c:国際紛争の情勢や平和構築に関する事象の理解に，各種メディアや資料を活用している。 d:国際機構や国際法が構築された経緯をふまえ，現実の国際政治の諸課題について理解している。	発問への応答 ワークシート 小テスト 定期考査

※令和３年度以前入学生用

前期	現代の資本主義経済	①資本主義体制の成立 ②資本主義経済の発展と変容 ③経済主体と経済の循環 ④生産のしくみと企業 ⑤市場経済の機能と限界 ⑥国民所得と経済成長 ⑦金融のしくみと機能 ⑧財政のしくみと機能	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○	a: 経済的な諸事象に関して関心をもち，資本主義経済体制のしくみや特徴について，意欲的に考えようとしている。 b:資本主義経済の変容や日本の金融や財政の課題について多面的・多角的に考察した内容を，適切に表現している。 c:経済循環，金融や財政の動態の理解に，様々な統計資料を活用している。 d:資本主義経済についての基本的な知識を身につけ，市場がもつ効率的な資源配分のしくみや，金融，財政の基本的な役割について理解している。	発問への応答 ワークシート 小テスト 定期考査
後期	日本経済の発展と課題	①経済再建から高度成長へ ②オイル・ショック後の日本経済 ③日本経済の現状 ④公害と環境保全 ⑤消費者問題 ⑥農業・食料問題 ⑦中小企業の現状と課題 ⑧雇用と労働問題 ⑨社会保障と福祉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a:戦後日本の発展過程をふまえて，雇用・労働，社会保障など現代の日本経済の諸課題について関心が高まっている。 b:戦後日本の経済政策の変遷や影響をふまえて，現代の日本経済の諸課題について多面的・多角的に考察している。 c:雇用・労働問題，社会保障など日本の現状と課題について，戦後日本経済に関する様々なメディアや文献，指標から資料を収集し，活用している。 d:戦後日本経済の発展過程について基本的な知識を身に付け，現代の日本経済の諸課題がどのような背景から生じたか理解している。	発問への応答 ワークシート 小テスト 定期考査

※令和３年度以前入学生用

後期	国民経済と国際経済	①貿易と国際収支 ②国際経済体制の展開 ③発展途上国の経済 ④地域主義の動き ⑤グローバル化する世界経済	○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:為替や国際収支など国際経済の理論について関心が高まっている。 b:国際経済の動向について諸事象を比較・検討し，課題解決の方向性について公正に判断している。 c:国際経済の動きや課題に関する資料を収集し，グローバル化の進展や日本経済の占める地位の把握に活用している。 d:貿易や国際収支のしくみについて基本的な知識を身に付け，戦後の国際経済の動向やグローバル化，地域統合などの動向を理解している。	発問への応答 ワークシート 小テスト 定期考査
後期	現代の政治や経済の諸課題	［選択］ ①少子高齢社会と社会保障 ②地域社会の変貌と住民生活 ③雇用と労働をめぐる問題 ④産業構造の変化と中小企業 ⑤農業と食料問題 ⑥地球環境と資源・エネルギー問題 ⑦国際経済格差の是正と国際協力 ⑧人種・民族問題と地域紛争 ⑨国際社会における日本の役割	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:日本や国際社会の諸課題に対して関心をもち，解決に向けた取り組みについて意欲的に追究しようとしている。 b:日本や国際社会の諸課題について多面的・多角的に考察し，課題解決の方法について立場の違いを踏まえながら公正に判断し，適切に表現している。 c:課題解決のために必要な資料を収集し，自分の意見をまとめるために効果的に活用している。 d:現代社会の諸課題について基本となる事項についての知識を身に付け，それらの解決へ向けて異なる立場から意見が対立していることを理解している。	発表資料 質疑応答 振り返りワークシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。